



住民を守る決意新たに（日田市消防団出初め式）



「わさび生産日本一の町」を目指して

佐藤 学さん (前津江町出野)

佐藤さんは、林業に携わる一方、特産のわさび栽培に積極的に取り組みながら、前津江特産品開発研究会の代表としても活躍しています。

「わさび栽培を始めたきっかけは」

先輩方が試行錯誤しながら取り組んできたわさび栽培は、私の本業である林業と兼業が可能で、前津江の地形、気候を活用できる仕事だったということが、この仕事を始めたきっかけです。

「あきらめることなく挑戦し続けることが大切」



あまり知られていませんが、大分県のわさび生産量は全国5番目で、九州最大の生産地となっています。日田市内では、前・中・上津江の110軒の農家が栽培していて、私のところは、秋から春にハウスで育てたものは静岡へ、林間わさびは名古屋へ出荷しています。

津江地区では、最盛期には林間・ハウス栽培合わせて100トンものわさびを出荷していましたが、生産者の高齢化等もあり、今では当時の2分の1程度の出荷となっています。

私は、わさび栽培を始めて今年で10年になります。種から2年間、丹精込めて育てたわさびが出荷の時期を迎え、杉林の中が一面わさびの葉の緑でいっぱいになると、毎回やりがいを感じます。

「前津江特産品開発研究会とは」

前津江町内のわさび生産農家が会員となり、平成21年10月に発足したこの会は、わさび、柚子、山椒、唐辛子など前津江特産品の栽培や加工、販売の情報交換、研修・視察を行い、価格の安定化や栽培技術の共有、所得の向上を目的に活動しています。

私はこの会の代表をしています。今後は、静岡県でのわさびの現地視察（生産者の方との意見交換）、春にはわさびの加工品コンテストを計画しています。

地域の身の回りにある様々な資源に付加価値を付けて、幅広い視点で地域の特産品を開発する。それが、会員一人ひとりの経済的な自立につながると思います。

「これからの目標は」

適地適作・今まで活用されていなかった空間の有効利用など、地域の特産品開発を考えると、日田には「山」という持続可能な資源があると思います。

私の場合はわさびですが、わさび栽培に限らずそれぞれの得意分野で、あきらめることなく挑戦し続けるこ



真心一杯の環境下で育つ色鮮やかなハウスわさび (写真右) と林間わさび (写真左)



とが大切だと考えています。

また、わさび（特にハウス栽培）は、市内の多くの場所から春先にかけて栽培ができるので、今まで冬場に空いていたハウスが利用できることとなります。興味のある方は、是非、わさび栽培にチャレンジしてほしいですね。

「わさび生産日本一の町」を目指して、これからも、いろいろなことに挑戦し続けます。

楽しく自分たちのできる活動を

「出口青年団」(天瀬町出口地域)

出口青年団は、出口地域の若者が少なくなる中、青年の交流や地域住民との親睦を深めることを目的に、平成12年に結成されました。現在15人の団員が、年間を通していろいろな活動を行っています。

1年間の活動は、遊花祭への出店や出口地域のイベントへの参加のほか、田北塔公園や日隈多門翁記念広場周辺の草刈り等を行っています。

また、毎年8月に行う「出口夏祭り」は、少しでも多くの方に楽しんでもらえるよう、毎年いろいろな企画を考へており、地域住民やお盆期間中の帰省者との触れ合いの場とな



毎年多くの方が訪れる出口夏祭り



地域内の清掃活動にも取り組んでいます

っています。9回目を数えた昨年の夏祭りでは、浦和太鼓(前津江町)の演奏や五馬保育園園児による踊り、高校生の生バンド演奏等を企画し、盛大に開催することができました。青年団団長の河津和明さんは「こうして少ない団員で活動ができるのも、青年団のOBや地域住民の方の協力があるからだと思っています。これから、団員数も減少して活動が厳しくなると思いますが、青年団の勧誘にも力を入れ、楽しく自分たちのできる活動を続けていきたいと思っています」と話してくれました。

まちのヒーロー！消防団④



日田方面団 竹田分団

私は、竹田分団入団22年目の千原三喜男です。年齢は52歳です。

先日、町内の災害予防週間の行事に講師として参加しましたが、まだまだ、皆さんの防災意識の低さを感じました。

地域の身近な危険・不安を解消するのが私たち消防団の仕事です。しかし、誰かがしてくれるものと思つて安心していませんか。「災害は忘れたころにやってくる」といわれます。日ごろから防災意識を高め、一人ひとりが、いざというときのために準備をしてください。

竹田分団は、今後も「消防命」で頑張りますので、ご支援、ご協力をお願いします。



皆さんの防災意識を高めるため活動しています

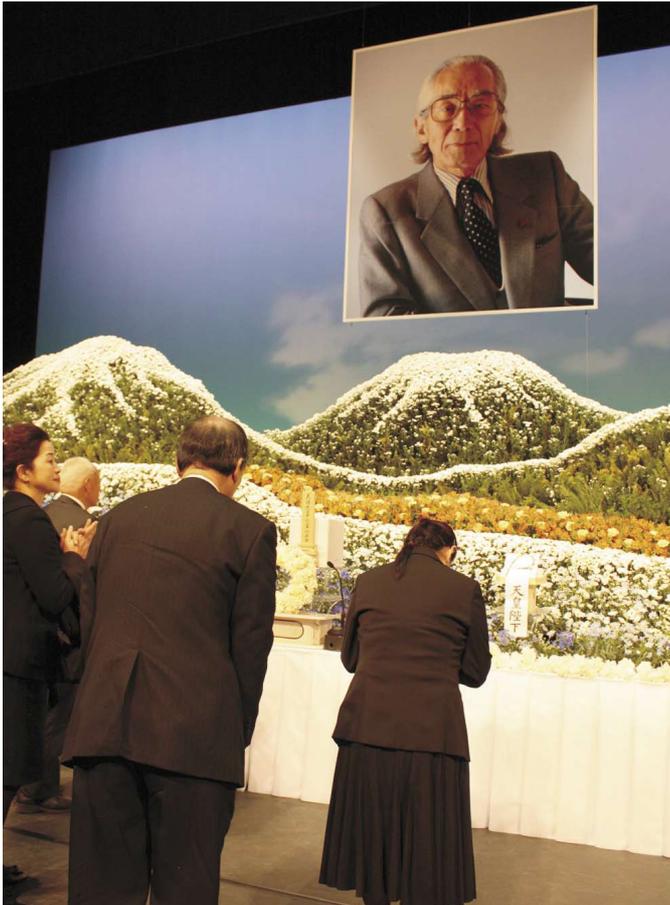
上津江方面団 第2分団



期待の新人 古田智規くん

私たち第2分団25人は、上野田地域130世帯の命と財産を守るために、消火活動だけでなく、土砂災害防止のため民家の裏に木柵を設置したり、消火栓を使用した消火訓練、消火器の点検作業、担架の作り方説明会などを行っています。

そんな中、平均年齢42歳の我が分団に、21歳の若者、古田智規くんが入団しました。これから優しい？先輩である我々が、丁寧？にあらゆる方面？を指導し、立派な団員に育てていきたいと思っています。がんばれ智規くん！



さようなら 岩澤重夫さん

12月23日、パトリア日田で「日田市名誉市民 故 岩澤重夫氏をしのぶ会」が執り行われた。

岩澤重夫さんは、昭和2年に豆田町に生まれ、旧制日田中学校（現 日田高等学校）を卒業。その後、京都市立美術専門学校（現 京都市立芸術大学）在学中から画家としての才能を発揮し、これまで数々の賞を受賞し、日本画壇の第一人者として活躍された。

しのぶ会では、ありし日をしのぶ映像の上映や献花などが行われ、約600人の参列者が故人との別れを惜しんだ。

伝 統を引き継ぐ

12月14日、^{からとまり}鳥宿神社はだか参り実行委員会（^{さくお}森 作雄 代表）主催によるはだか参りが、鳥宿神社（大山町）で行われた。はだか参りは、享保17年の大飢饉の際に、参道途中の御池の水を日田地区に配ったことで飢饉を免れたことから、そのお礼として始まった。

厳寒の中、参加した4歳から70歳までの約30人は、締め込み姿で御池の水をかぶり身を清めた後、約200段の参道を、神社目指して全力疾走で駆け上がった。



高 塚愛宕地蔵尊が寄附

高 愛宕地蔵尊（穴井武彦代表）が、市に300万円相当の寄附（児童館用軽自動車1台、保育園用すべり台1基、保育園用おでかけ避難車2台、保育園・児童館用テレビ7台）と、日田市社会福祉協議会・日本赤十字社に各現金100万円の寄附を行い、12月14日、市役所で感謝状贈呈式が行われた。

市長は「皆さんの温かいご好意に感謝しています。大切にさせていただきまます」と感謝の意を述べた。



駐輪禁止場所の放置自転車を撤去

12月17日、日田駅周辺で放置自転車の撤去作業が行われた。

この作業は、事前に駐輪禁止の警告通知書を取り付けた自転車のうち、12月17日までに移動されなかったものを対象に行われた。

この日は、市・県・ナフコ・グッデイから10人が参加し、約2時間程度、日田駅周辺の放置自転車47台を撤去した。



門松立てて 新しい年を迎える

12月16日、新年を前にJR天ヶ瀬駅前で門松作りが行われた。

これは、昭和51年から日田地区商工会青年部天瀬支部（古賀信寿支部長）が毎年実施しているもので、この日は青年部員11人が、天瀬町内で伐採した竹などを使用して、2基の門松を制作した。

青年部員は「町内の人や天瀬に訪れた人たちが、明るく幸せな1年を過ごしてほしい」と話した。

男女が共に支える社会をめざして

12月19日、パトリア日田小ホールで、男女共同参画講演会が行われた。

この講演会は、日田市男女共同参画推進条例が10月1日から施行されたことに伴い行われたもの。

講演会では、講談師の宝井琴桜たからいきんおうさんが「女もいきいき、男もいきいき～講談で語る男女共同参画～」と題し、ユーモアを交えた楽しい語りで男女共同参画を分かりやすく語った。



チーム一丸となって手に入れた栄光

12月13日にさいたまスーパーアリーナで開催された「第37回マーチングバンド・バトントワーリングコンテスト全国大会」カラーガード部門で、金賞を受賞した昭和学園高校バトン部が、12月17日、市長に報告を行った。

部長の原武ゆうさんは「あこがれの舞台で多くの観客に演技を披露できうれしかったです。皆さんの応援と励ましのおかげで金賞を受賞できました」と報告した。



みんなで予防 新型インフルエンザ

- うがい
- 手洗い
- 咳エチケット

今月は、**市県民税 第4期**
国民健康保険税・
介護保険料第7期
の納付月です。

納期内の納付をお願いいたします。

お知らせ

もうすぐ小学校1年生
手続きを忘れずに

今年4月に小学校に入学する子ども（平成15年4月2日～平成16年4月1日生まれ）がいる家庭に、平成22年度の入学通知書・就学届を1月中旬に郵送します。通知書が届かない場合は、下記にご連絡ください。

※就学届に必要な事項を記入の上、就学予定校での入学説明会のときに提出してください。

※入学通知書に誤りがあった場合ややむを得ない理由で指定校以外の学校に入学を

希望する場合は、左記にご連絡ください。

※県立・私立学校に進学を希望する場合は、左記で区域外就学の届出が必要です。

※中学校の入学通知書は、現在通学している小学校を通じて1月中旬にお届けします。

問 学校教育課学務係

☎ 8221（市役所別館3階）

工事契約に関するお知らせ

入札参加資格審査申請

平成22年度に市が発注する土木、建築、電気、管、舗装などの建設工事及び測量、補償など建設コンサルタント業務の入札参加を希望する業者は、申請をしてください。

■入札参加資格条件

- ・ 県内業者（建設コンサルタント業者を除く） 平成22年度大分県の登録業者
- ・ 県外業者、建設コンサルタント業者 平成21・22年度大分県の登録業者

■申請期間

2月1日(月)～3月15日(月)
午前9時～午後4時30分
(土・日曜日、祝日を除く)

■申請方法 提出書類に必要な事項を記入の上、下記に持参又は郵送で申込み

※建設コンサルタント業者及

び大分県外に本店がある建設工事業者で、平成21・22年度分の申請をした方は、今回申請の必要はありません。

■日田市小規模修繕業務等業者登録申請

市が発注する小規模な修繕契約のうち、日田市公共工事建設業者等指名参加資格者名簿に登録されていない方でも契約することが出来る「少額以内」を希望する業者を登録するものです。

■登録条件

- ・ 市内に主たる事業所を置き、日田市公共工事建設業者等指名参加資格者名簿に登録されていない方（法人、個人、希望業種の建設業許可の有無、経営組織、従業員数等は問いません）
- ・ 市税（市民税・法人市民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税）を完納している方

※登録をした方は、市が発注する小規模な修繕等の契約の際、見積業者選定の対象となりますが、見積りや契約を約束するものではありません。

■登録業種 大工、左官、屋根、内装、電気、管、建具

ガラス、塗装、畳、とび、板金、その他（除草等）

■申請期間

2月1日(月)～3月15日(月)
午前9時～午後4時30分
(土・日曜日、祝日を除く)

■申請方法 提出書類に必要な事項を記入の上、左記に直接持参

※提出書類及び案内は、左記及び各振興局に備え付けています。

問 〒877-8601（住所記載不要）

財政課工事契約検査室

☎ 8520（市役所2階）

■第3回第2次日田市環境基本計画策定委員会の傍聴

■とき 1月29日(金)

午後2時45分～4時45分
※会議開催予定時刻の30分前から受付を開始、15分前から傍聴証を交付します。

■ところ 市役所4階庁議室

■傍聴できる人数 15人程度
※傍聴希望者多数の場合は、当日の抽選になります。

※会議は原則公開ですが、案件によっては非公開になることがあります。

問 第2次日田市環境基本計画策定委員会事務局（水郷ひたづくり推進課内）

☎ 8357（市役所2階）

2010年 世界農林業センサス

この調査は、国が5年ごとに行うもので、農林業の施策を決定する資料となります。調査世帯には、調査員証を携帯した調査員が訪問しますので、ご協力をお願いします。

■対象 農業・林業を営んでいる個人又は法人

問 企画課男女共同参画推進・統計係

☎ 8227（市役所4階）

文化財防火訓練

1月26日の「文化財防火デー」に合わせて、市では次のとおり防火訓練を行います。

■とき・ところ

- ① 1月24日(日) 午前9時～ 国指定重要文化財 大野老松天満社旧本殿（前津江町大野）
- ② 1月26日(火) 午前10時～ 重要伝統的建造物群保存地区 豆田の辻公園（豆田町）

問 文化財保護課文化財管理係

☎ 7171

必ずチェック最低賃金!

地域別	件名	時間額
産業別	大分県最低賃金	631円
	鉄鋼業	760円
	非鉄金属製造業	754円
	電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具・情報通信機械器具製造業	694円
	自動車・同附属品製造業、船舶製造・修理業、船用機関製造業	745円
	各種商品小売業	677円
	自動車(新車)小売業	703円

※詳細は、左記にお問い合わせください。

問 大分労働局賃金室

☎0975363215

日田労働基準監督署

☎6191

水郷ひたプレミアム付き商品券の使用はお早めに

■使用期限 1月31日(日)

■事業所の換金期限 3月1日(月)

※商品券を使用できる店舗は、店頭に下げ札を下げています。また、左記ホームページでも確認することができます。

《ホームページアドレス》

<http://www.hitacci.com/>

■消費者の皆さん 未使用の商品券の買取り・換金はできません。

■事業者の皆さん 必ず期限内に、発行団体での換金を行ってください。

※特別商品券(応募券の当選賞品)の使用期限・換金期限も同日となります。

問 水郷ひたプレミアム付き商品券発行実行委員会(日田商工会議所内)

☎3184

日田地区商工会

☎2976

都市計画下水道の変更案

関係図書縦覧

■とき

1月25日(月)～2月8日(月)

■ところ

下水道課(市役所5階)

■変更内容 日田終末処理場内施設の一部変更、計画諸元の変更、計画放流水質の設定、工事完成年月日の変更

※変更案に意見のある方は、縦覧期間中に、左記に備付けの意見書で申し出て下さい。

問 下水道課下水道係

☎8219(市役所5階)

大分県交通災害共済

加入受付開始

平成22年度の加入申込みを2月1日から開始します。

■申込方法 自治会を通して2月1日に配布する申込書に必要事項を記入の上、掛金360円を添えて2月20日ごろまでに班長に提出

※市民課、各振興局、各振興センターでは、随時受け付けています。詳細は、左記にお問い合わせください。

問 市民課生活安全係

☎8204(市役所1階)

保健・福祉

年金を受けている方が亡くなったときは届出を

年金を受けている方が亡くなったときは、遺族の方などが速やかに届出を行ってください。届出が遅れると、死亡した後に受け取った年金を後で返さなければならなくなることもあります。

■届出先 最寄りの年金事務所(旧社会保険事務局)

■持参するもの 年金受給者死亡届、年金証書、死亡の事実を明らかにできる書類(戸籍謄本等)

※年金の種類によつて持参するものが異なります。詳細は、下記にお問い合わせください。

問 社会保険課国保・年金係

☎8271(市役所1階)

日本年金機構日田年金事務所

☎6174

児童手当

平成21年10月～平成22年1月までの児童手当を2月5日に振り込む予定です。詳細は、左記又は各振興局にお問い合わせください。

問 こども未来家庭支援係

☎8292(市役所1階)

里親制度説明会 開催

家族の一員として子どもを養育する里親を募集しています。

■とき 1月27日(水)

午後1時30分～4時

■ところ

市役所2階201会議室

■内容 里親制度の説明、ビデオ上映、質疑応答など

■対象者 市内在住で、児童福祉に熱意があり、里親等に関する方

■申込方法 事前に左記に電話で申込み(当日参加も可能ですが、会場の都合で入ることができない場合があります)

問 大分県中津児童相談所

☎0979222025

イベント

第11回天領日田ひなまつり健康マラソン大会

■とき 3月14日(日)

開会式 午前9時30分

■種目・スタート時間

2km 午前10時10分

ハーフ 午前10時30分

10km 午前10時35分

5km 午前10時40分

■ところ 陸上競技場

■参加費(保険料を含む)

小・中学生 1000円

高校生 2000円

一般 3000円

■申込方法 体育保健課、陸上競技場に備付けの申込書に必要事項を記入の上、参加費を添えて申込み

※申込みの際は印鑑が必要です。また、当日の申込みはできません。

■申込期限 2月16日(火)

問 体育保健課体育保健係

☎8222(市役所別館2階)





講座・教室・講演会

看護職員再就業支援講習会

■とき 2月19日(金)

■午前10時～午後2時30分

■ところ 大分県済生会日田病院(清水町)

■内容 最近の医療・看護、医療安全、院内感染等に関する講話、看護技術演習、意見交換など

■対象者 看護師・准看護師の有資格者で将来就業を希望する方

■申込方法 左記に電話で申込み

■申込期限 1月29日(金)

■大分県西部保健所

☎3133

募集

新循環バス 愛称募集

現在、市内を運行しているコミュニティバス「日田めぐり号」が4月から新しくなるため、新しいバスの愛称を募集します。新しいバスは、青と緑の2台の小型・低床バスで、運行路線も新たになります。

■申込方法 愛称と応募者の住所・氏名・連絡先を記入の上、はがき、フアックス、直接持参のいずれかの方法

で申込み
■募集期限 2月15日(月)

※採用者には記念品を贈呈します。(該当者多数の場合は抽選)



■【申込先】 〒877-8601

(住所記載不要)

地域振興課コミュニティ交通係

☎8356 (市役所6階)

(FAX) ☎8324

市民参加の森づくり大会

参加者募集

■とき 2月7日(日)

■午前9時15分市役所北側玄関前集合(バスで移動)

※荒天の場合は2月14日(日)に延期します。

■ところ 伏木市有林

■内容 広葉樹等の苗木の植樹、しいたけ栽培体験

■募集数(先着順) 100人

■持参するもの 作業のできる服装、長靴、雨具、水筒

※昼食は準備します。

■申込方法 下記に直接又は

電話で申込み

■森林保全課企画管理係

☎8212 (市役所3階)

しいたけ料理コンクール

応募者募集

■料理内容

・料理の材料に大分県産乾・生しいたけを多く使用し、その特徴を上手に生かした料理
・家庭料理として手軽にできる料理(乾しいたけの戻し時間は含まず調理時間60分以内)

・材料費は4人分で2千円以内

■申込方法 申込先に備付けの申込書に必要事項を記入の上、料理の完成写真を添えて提出

※書類審査の後、実演審査を行います。

■申込先 大分県西部振興局

生産流通部(大分県日田総合庁舎1階)、林業・木材産業振興課(市役所3階)、各振興局産業建設課

■申込期限 1月22日(金)

■大分県椎茸振興協議会事務局(大分県林産振興室内)

☎097-506-3836

相談

不動産市民相談室 無料

■とき 2月2日(火)

■午後1時30分～4時

■ところ

市役所地下消費生活相談室

■相談員 宅地建物取引主任者(宅建協会役員)

■相談内容 不動産取引に関する一般相談(事前に電話で予約が必要です)

■宅地建物取引業協会日田支部

☎2103

定例行政相談

無料

■とき 2月3日(水)

■午前9時～正午

■ところ 天瀬公民館

■相談員 行政相談委員

■相談内容 各官公庁に対する意見・要望や悩みことなど

■天瀬振興局総務振興課

☎8201

日曜公証遺言法律相談 無料

■とき 2月7日(日)、21日(日)

■午前9時～午後5時

■ところ 日田公証役場(市役所前の交差点の角)

■相談員

日田公証役場公証人

■相談内容 遺言、相続、離婚、金銭貸借、賃貸借、会社定款、高齢者の財産管理などの法律相談(平日の電話予約が必要です)

■日田公証役場 ☎6751

無料弁護士相談会 無料

■とき 2月10日(水)

■午後1時～5時

※相談時間は30分以内

■ところ

市役所7階702会議室

■相談員 弁護士

■相談内容 多重債務を始め消費生活に関する相談

■募集数 8人(先着順)

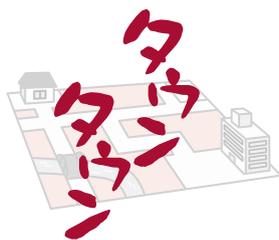
※事前に電話で申込みが必要

■予約開始日 1月25日(月)

■午前8時30分～

■【申込先】 商工労政課消費生活・労働福祉係

☎9393 (市役所6階)



バドミントン教室参加者募集

■とき 月4回木曜日

■午前10時～午後1時

■ところ 総合体育館

■募集数 10人程度

■受講料 月額1500円

※無料体験有り

■問い合わせ 助日田市市民サービス公社 ☎4081

2月の健康チェック

項 目	とき(受付時間)	会 場	対 象	内 容・持参するもの・その他
母子健康手帳交付	5日・12日 19日・26日 (9:00~16:00)	ウエルピア	妊 婦 (妊娠届出書をお持ちの方)	◇内容:母子健康手帳の交付、使い方や妊娠中の健康管理(保健師)などの説明 ◇持参するもの:妊娠届出書 ※左記の交付日に来られない方は、交付を希望する各窓口事前に電話で予約して、お越しください。
	各振興局窓口 (予約制)	各振興局内の会議室又は窓口		
4か月児健康診査	9日(火) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室	平成21年 9月20日~10月19日 生まれ	◇内容:身体計測、内科・整形外科診察、離乳食の相談、保健相談 ◇持参するもの:母子健康手帳
7か月児健康診査	10日(水) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室	平成21年 7月生まれ	◇内容:身体計測、内科診察、離乳食の相談、保健相談、絵本の読み聞かせ ◇持参するもの:母子健康手帳
1歳6か月児健康診査	16日(火) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室	平成20年 7月生まれ	◇内容:身体計測、内科・歯科診察、歯や歯磨きの相談、栄養相談、保健相談 ◇持参するもの:問診票、母子健康手帳 ※歯を磨いてきてください。 ※1歳6か月児健診では、幼児用歯ブラシを持参してください。 ※事前に封書で個別に通知します。 ※2月1日までに通知のない方は、受診する地域の振興局・市役所等に連絡してください。
3歳児健康診査	17日(水) (13:00~13:30)	市役所7階 大会議室	平成18年 10月生まれ	◇内容:身体計測、内科・歯科・育児・保健相談 ◇持参するもの:母子健康手帳
乳幼児健康相談 (すくすく相談)	4日(木) (9:30~10:30)	中央児童館	未就学児	◇内容:身体計測、保健相談 ◇持参するもの:母子健康手帳 ※天瀬保育園では栄養相談・歯科相談を行います。 ※なかつえ保育園では2月は行いません。
	19日(金) (10:00~11:30)	大山 保健センター		
	19日(金) (10:00~11:30)	天瀬児童館		
	25日(木) (13:30~14:30)	すぎっ子保育園 (上津江町)		

※それぞれの健診は、どの会場でも受けられますので、いずれかの会場一度受けてください。

※その他の乳幼児健康相談は、成人健康相談と同時実施です。詳細は下記を参照してください。

項 目	とき(受付時間)	会 場	内 容・持参するもの・その他
女性専用健康相談	要予約制	ウエルピア1階	◇内容:女性特有の健康上の悩みなどに関する相談 ◇申込方法:電話で地域保健課健康支援係に予約
市内全域成人健康相談	ウエルピアでは、2月は行いません。(平成22年3月までは、奇数月に開催します)		
精神保健相談	随時 (要電話予約)	大分県 西部保健所	◇申込方法:電話で大分県西部保健所(☎23-3133)に予約 ◇料金:無料 ◇精神保健相談の内容:認知症や精神疾患に関する本人や家族からの相談 ※エイズ抗体検査は匿名でも受けられます。 ※肝炎ウイルス検査は無料です。また肝炎のインターフェロン治療に対する医療費助成も行っています。
エイズ抗体検査			
肝炎ウイルス検査等			
高瀬地区 成人・乳幼児健康相談	5日(金) (9:30~11:30)	高瀬 林業センター	〈成人健康相談〉 ◇内容:血圧測定、検尿、体脂肪率測定、生活習慣病などに関する相談 ◇持参するもの:健康手帳、健診を受けた方は健診結果(乳幼児健康相談)
朝日地区 成人・乳幼児健康相談	12日(金) (9:30~11:30)	朝日 改善センター	◇内容:身体計測、発育・発達や育児の悩みなどの相談 ◇持参するもの:母子健康手帳
大鶴地区 成人・乳幼児健康相談	19日(金) (9:30~11:30)	大鶴 振興センター	◇内容:身体計測、発育・発達や育児の悩みなどの相談 ◇持参するもの:母子健康手帳

※前津江、中津江、上津江、大山、鎌手、馬原、五馬、中川、小野、東有田、夜明地区での成人健康相談は、自治会を通じてお知らせします。健康手帳・健診結果をお持ちになって、是非、お越しください。

【問い合わせ】

地域保健課健康支援係(ウエルピア1階)

大山振興局市民福祉課

中津江振興局市民福祉課

☎24-3000

☎52-3101

☎54-3111

天瀬振興局市民福祉課

前津江振興局市民福祉課

上津江振興局市民福祉課

☎57-8204

☎53-2111

☎55-2011

モルディブ

山崎雅美さんのモルディブからのお便りをお送りします。

皆さん、明けましておめでとうございます。もう随分寒くなりましたよね？モルディブといえば：乾季に入って雨は全然降らず、連日晴天続きで気温は30℃を超えています。日本にいるときは嫌いだ

った冬が恋しい今日このごろです。さて、イスラム圏の女性の服装といえば、どんな服装をイメージしますか？きつと多くの方は、全身真っ黒の服装に目だけしか見えないようなちよつと怖い服装をイメージされる方が多いのではないのでしょうか？

しかし、モルディブではそのような女性はほとんどおらず、みんなとてもオシヤレです。まずは自分でお気に入りの布を布屋さんに行って探し、その布を持ってテラーに行ったり、家でお母さんが洋服を作ったりします。そして、モルディブの女性は、洋服の色に合わせてブルガ（髪の毛や胸を隠すための布）をかぶり、一日に何度も着替え、大抵、昼と夜は違う洋服を着ています。なので、たまに誰だか分からないこともあります。

日本みたいにオシヤレな洋服屋さんが全然ないわけではないかもしれません。宗



ブルガを巻いて記念写真

教上、女性は体のラインが出るもの、ズボンも膝が見えるものははいてはいけません。首都で見かける若い女性たちの中には、ピツタリとした服に細身のズボン（スカートをはいている女性はいません）をはいている人を見かけます。でも、地方の島ではほとんど見かけません。地方の方が宗教色が強いみたいです。

モルディブに来たからには、私も洋服作りに挑戦してみようというところで、同じ青年海外協力隊の隊員と一緒に布屋さんに行き、テラーで洋服を作ってもらい、その洋服を持ってブルガ専門店へ行き、コーディネートしてもらいました。デザインによって値段は違いますが、テラーで洋服を仕立ててもらくと700円から1000円。安いでしょ？

記念に洋服とおそろいのブルガ（髪の毛を覆うもの）も買いました。モルディブにいる間にしか楽しめないオシヤレも楽しんでいきたいと思えます。

チェンとケビン 国際交流のスズメ 17

今号のコラムは、チェンが担当します。



4月に日田に来てからまだ一年はたっていないが、日田の四季折々の風景

には、何度も息をのむほど感動しました。

春の桜は想像するだけで美しい。夏のつつじ、あじさい、秋のコスモス、紅葉とススキ、冬の椿。それから、いつもまっすぐきれいに立っている杉の木々。

そして、最近気に入ったのは、銀杏の並木です。深秋の帰り道、鮮やかな黄色の落ち葉は歩道を覆い、風に乗って舞い踊り、その姿はあまりにも美しく、冷たい風も忘れ、地面に散らばっている葉っぱを車輪で一枚一枚踏みつけるように、自転車のペダルをこぎながら、限りなく楽しい気持ちになります。

寒さが深まるにつれ、雪が待ち遠しい。雪が降ると、新年の雰囲気がいっそうめでたくなりますね。中国では、旧暦で年末年始を祝いますが、それを「過年」（グォーニエン）と言います。子どものころは、いつも過年を楽しみにしていました。過年のときは、普段はあまり食べられない珍しいお菓

子や料理がいっぱい食べられ、すてきな洋服やおもちや、お年玉までたくさんもらえます。昔と比べると、中国人の生活が豊かになり、今では毎日が「過年」のようになりました。それでも、やっぱり昔の「過年」が懐かしい。

きれいな自然は、昔のことを思い出させてくれます。日田のおかげで、遠い昔の記憶が少しずつよみがえってきました。

日田のきれいな自然の中に生き生きと成長している子どもたちの姿を見ながら、自分が子どもどものとき、どんな遊びをしていたのか、どんなことに夢中になっていたのか、悩んでいたのか、大切にしていた宝物は何だったのか。一番親しい友達は誰だったのか。すべてがはつきりと浮かんで来て、子どもに戻ったようにうれしくてたまりません。

時々思います。もし私がここで育つたら、どんな大人になったのでしょうか。もっと自然を大切にしている人、思いやりのある人、心が豊かな人になったのでしょうか。

日田の四季を私のふるさとに持ち帰りたいです。

良い一年にしましょう

日田市長 佐藤 陽一



新年明けましておめでとうございます。

平成22年、2010年はどんな1年になるのでしょうか。他人ごとのように言うのではなく、自分で良い1年になるよう頑張ら

ねばと思います。

市長になり3年目、振り返ると、毎年、本当にいろいろありました。平成19年8月に市長に就任し、11月にはキヤノンの進出表明があり張り切っていたら、立地予定地のゴミ処理に大慌てしました。

平成20年になり、用地造成も県の手で順調に進み、さあ工場建設だと思ったら100年に一度という世界的大不況になり、未だに建設の自処は立ちません。残念です。また、9月には大分国体がありました。日田のボート選手は大活躍、閉会式で天皇杯を日田高剣道部の主将がいただくという広瀬知事の粋なはからいに感謝しました。私は、秋篠宮殿下、妃殿下をお迎えし、心臓が飛び出るほどの緊張を経験しました。

平成21年になってからは、経済・景気対策に追われました。市議会の定例会ごとに補正予算を組み、市内での仕事や消費を増やすため、大小の工事などの発注、プレミアム商品券を発行、また守るだけでなく福岡市で日田の観光物産のPRや販売を行い、2日間で約5万人の人出で大成功でした。改めて日田の力を感じました。市内の景気が厳しい一方で、テレビドラマが評判を呼び、たらおさ、鶏の足（もみじ）は全国に知れ渡り、明るい話題もありました。寂しいことは、平成20年・21年の11月7日に筑紫哲也氏、岩澤重夫氏、2人の名誉市民が亡くなったことです。

そして政権交代です。国政の流れが大きく変わり、これからの地方重視、国民目線の変化に期待したいと思います。今年は何が起こるか、ではなく今年は何かを起こしていきたいと思



考えよう！人権

心豊かな共生社会の
実現を目指して

Q バリアフリーやユニバーサルデザインとは、どのようなものですか

「バリア」とは、「障壁」の意味で、これを無くすことをバリアフリーとい

います。障がいのある人や高齢者が社会生活を送る上で障壁（バリア）となるものを取り除くという意味で使用されます。

平成7年の障害者白書では、次の4つのバリアを取り除かれなければ、本当の意味でのバリアフリーは達成されないとしています。

- ① 物理的バリア 歩道の段差、乗降口や出入口の段差など
- ② 制度的バリア 資格や免許を取得する際の障がい理由とする欠格条項など
- ③ 文化・情報面のバリア 補助犬への理解不足や音声案内、点字、手話通訳の欠如や不足など
- ④ 意識上（心）のバリア 私たちの心の中にある障がいに対する無理解・無関心から生じる差別や偏見など

バリアフリーは、既に身の回りにあるバリアに対して手を加えて取り除くという考え方ですが、初めからバリアを作らないという発想で、生活用品、建物、交通機関などをデザ

インしようというユニバーサルデザインの考え方も広がっています。具体的には、誰もが利用しやすい多機能トイレや低い姿勢でも利用できる斜めドラム式の洗濯機、シャンプーとリンスを区別する容器のギザギザなどがあります。

また、障がいの有無にかかわらず、社会の一員としてお互いに尊重し、支え合いながら暮らせる社会が、本来の望ましい姿であるという考え方があります。この考え方をノーマライゼーションといい、広く普及していかなければならない理念です。

ノーマライゼーションの社会を実現するためには、4つのバリアを取り除かなければなりません。バリアフリー新法や身体障害者補助犬法などの施行で、物理的、制度的、文化・情報面のバリアに対しては、様々なバリアフリーの取組が進められています。重要なのは心のバリアフリーです。

障がいのある人への正しい理解と共に、様々な場面での適切な配慮と支援ができるように心のバリアフリーを目指しましょう。

【問い合わせ】人権啓発センター
☎ 28017 (市役所別館1階)

芸術広場

第5回 日田市美術展 日・洋・彫・工の部

日田市議会議長賞

陽明門

溝口 ユキエ



20数年前に、俳画教室に通おうと探していたときに、絵画教室を間違えて紹介され通うようになったことが絵画を始めたきっかけ。今は、清流画会の集まりに参加しています。

「作品は、以前、日光東照宮を訪れたときに写真に残していたものを描いたものです。これからも、楽しく絵を描き続けていきたいです」と笑顔で話してくれました。

【作品評】

細部の表現にこだわらず、筆跡の残る大胆な表現で安定感のある構図。

背景の緑との調和が良い。

(大分県美術協会前会長

渡辺泰英先生)



【作者】

溝口 ユキエさん
(清岸寺町)

【問い合わせ】文化振興課事業推進係 ☎25-5000 (パトリア日田内)

ふるさとのちよつとよいとこ再発見 38

「地藏菩薩坐像」(中津江村栃野野田地域)

野

田地域にある地藏堂に、半跏思惟形はんかしゆいの地藏菩薩坐像が祭つてある。高さ36cmで、制作年代は室町末期や江戸末期と諸説あり不明である。この地藏菩薩像の横に、脇侍として高さ31cmの童子立像が祭られている。この配置(地藏菩薩の坐像、脇侍2体の立像)は、図像的には見られない儀軌ぎぎに外れたものであることが注目される。木造で、豊かな曲線によって彫刻され、慈悲深い地藏菩薩の心を顔に表している。

この地藏菩薩は靈験れいげんあらたかだそうで、信仰を集めている。また、火災の折に火を消し止めていたのだという伝説もあり、火伏地藏としても信仰されている。
毎月24日を恩日としてお祭りしている。

(中津江村の文化財より)



【問い合わせ】中津江振興局総務振興課 ☎54-3111